

信州の旅

《行程》

平成26年6月5日(木) ・下諏訪町

(下諏訪町駅) = (チャボ・昼食) = (ぎん月・下諏訪温泉宿泊)

平成26年6月6日(金) ・下諏訪町 ・諏訪市 ・茅野市

(ぎん月・下諏訪温泉) = (儀象堂) = (下社秋宮) = (下社春宮) = (万治の石仏) = (奏鳴館)
= (木落とし坂) = (くらすわ・昼食) = (たまごや工房) = (上社本宮) = (茅野駅)

6月5日(木)

・下諏訪町

(チャボ・昼食)

下諏訪町では町内の飲食店24店舗で統一料金(840円)でいただける「Happyしもすわ丼」が提供されており各店オリジナルの自慢の味が楽しめます。こちらのお店では、「チキンかつとから揚げのミックス丼」がHappy丼としていただけます。今回はレギュラーメニューのチキンかつ丼をいただきましたがこちらもボリューム満点です。(次回はお腹を空かしてHappy丼に挑みたいと思います。)カリッと揚がった肉厚チキンカツは、ソース味ですがしつこくなくとても美味しくいただきました。下諏訪駅からも近くて便利な町の素朴な食堂といった感じです。



チキンかつ丼 (チャボカツ丼)
(お味噌汁がこれまたおいしい!)



Happy丼 (ボリューム満点!!)



お店入口

(ぎん月・下諏訪温泉・宿泊)

中山道で唯一の温泉がある宿場町として栄えた下諏訪温泉にある和風温泉旅館です。

○館内・お部屋

館内には14室のお部屋があり、和室のお部屋からは諏訪湖が望めます。また錦鯉が泳ぐ日本庭園があり落ち着いた雰囲気の中ゆっくりと過ごせます。

○温泉

男女別の内湯と露天風呂があり、露天風呂は午後9時～午後12時までの貸切風呂として利用できるのでゆったりとお湯を楽しめます。木の香りが漂う落ちついた雰囲気のお風呂で、優しい肌触りのお湯が何とも心地よい温泉でした。



お部屋から諏訪湖を望む



松本民芸家具で寛げるロビー



好きな浴衣が選べるサービスも



内湯



桧造りの露天風呂

○料理

朝食はお食事処、夕食はお部屋でゆっくりといただけます。ひとつひとつ丁寧に作り込まれ盛り付けられたお料理はどれも美味しく、朝食もどれから食べようかと迷ってしまうほど品数が多く、目も舌も十分に満足させて頂きました。



夕食・氷の器です



夕食・信州サーモン



夕食・繊細なお料理



朝食

ゆったりとした雰囲気の中、美味しいお料理と気持ち良い温泉、そしてお宿の方の温かなおもてなしを受け、機会があればまたゆっくりと訪れてみたいと思いました。

6月6日（金）

・下諏訪町

（儀象堂）

時と時計について体感できる博物館です。予約をすればコース別に色々な時計作り体験ができます。オリジナルの時計が作れるので記念に体験してみるのも楽しそうです。また入口横には無料で利用できる足湯があり、街歩きの途中のちょうど良い休憩スポットでもあります。



ギャラリーでは様々な時計を購入できます



足湯



900年前の時計を復元・水運儀象台

（下社・秋宮）

日本一の青銅製の狛犬、神楽殿の立派な注連縄が目を引きまます。また秋宮の参道入口周辺にいる土日ボランティアガイドの方に希望すると宮内を無料でガイドしていただけます。（団体・平日希望の場合は要予約・有料で受付）今回は特別にガイドしていただきましたが、わかりやすく丁寧な説明は、気付かず見過ごしていた事を知ることができ、興味深く参拝することができました。



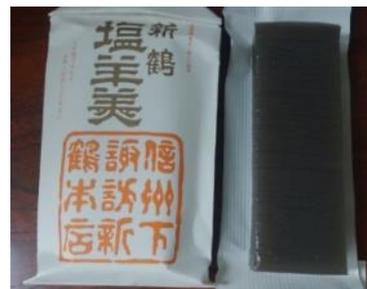
樹齢約6~700年「根入の杉」

（新鶴）

秋宮近くにある塩羊羹で有名なお店です。季節の生菓子も販売されており、午前中には売り切れてしまうというもちまんじゅうも人気の事です。



もちまんじゅう（こし餡入りでやわらか）



塩羊羹（甘味と塩味が絶妙なおいしさです）

(聴泉閣かめや)

島崎藤村などの文豪に好まれた歴史ある下諏訪温泉の和風温泉旅館です。皇女和宮が宿泊された「上段の間」があり、無料で見学させて頂けます。今回は館内を特別に見学させて頂きましたが日本庭園や広々とした貸切風呂があり、ぜひ1度泊まってゆっくり過ごしてみたい風格のあるお宿でした。



上段の間



貸切風呂



旅館入口

(奏鳴館)

アンティークから現代までのオルゴールを見学、視聴ができます。また100年以上前の古典オルゴールの演奏も聞くことができます。普段聞くオルゴールとは違った力強く響く美しい音色です。オルゴール作りも体験でき、なんと500曲以上から選曲できます。また様々なオルゴールが販売されており、お土産選びも楽しいミュージアムです。今人気なのは「アナと雪の女王」のオルゴールとの事で注文が殺到しているそうです。



入口



2階展示室



ミュージアムショップ

(食彩館)

下社・秋宮近く大社通りにあるお食事処・お土産品等を取り扱う施設です。お食事処では地元の食材を使ったお料理がいただけます。またお土産品も地元はもちろん信州の様々な商品が販売されており、万治の石仏グッズも購入できます。敷地内には足湯もあり、街歩きの途中には是非立ち寄りしたい施設です。



足湯



店舗



万治の石仏クッキーを購入

(菱友醸造株式会社)

日本酒「御湖鶴」の醸造元であり下諏訪町で唯一の蔵元です。県外にはほとんど出荷されていないので関西ではあまり目にしない銘柄ですが、最近ではグランフロント大阪でサッカー元日本代表の中田英寿さんが企画した期間限定の日本酒バーで販売されたそうです。地元の方に愛される注目の蔵元です。



お酢やドレッシングも販売されています



←オススメのお酒

(左) りんごのお酒

美味しいりんごジュースを飲んでいるかのような味わい

(右) 純米吟醸 金紋錦

(下社・春宮)

今回は車で移動しましたが下社秋宮から歩いて20分ほどの場所にあります。弊拝殿の彫刻が立派です。弊拝殿の奥にそびえ立つ杉の木が下社春宮の御神体です。ちなみに秋宮は一位の木が御神体です。



前回の御柱→



(万治の石仏)

春宮から川を挟んだ隣にあります。道も舗装されており車椅子でもアクセスできます。田んぼに囲まれたなか現れる石仏の姿は存在感があります。何故こんなところに佇んでいるのだろうと不思議な雰囲気ですが、画家の岡本太郎氏も絶賛されたという何故か親しみが沸く石仏でした。



万治の石仏



観光案内所やお土産店あります



岡本太郎石碑

(木落とし坂)

春宮より車で約10分の場所にあります。七年に一度の大祭、御柱祭りの下社・木落としの舞台となります。坂の上から見学できますが、この坂を御柱とともに滑り降りるとは考えられないほどの傾斜です。御柱祭開催時には木落とし坂正面の国道を挟んだ川の対岸に観覧席が設けられるようです。御柱祭は2年後の平成28年に開催されます。



(万治の食べ歩きチケット)

下諏訪町にある28のお店で使えるクーポンチケットです。1部500円で5枚のシールが付いておりそれぞれのお店のサービスをシールを使って利用できます。焼き立てのおせんべいやお惣菜屋さんのコロッケ、おまんじゅうなどを美味しくお得にいただきました。どのお店で使うか楽しみながら町めぐりができるチケットです。



ハートのおせんべい (シール1枚)



信州手焼きせんべい本舗店内



ダイシメ惣菜店・コロッケ (シール1枚)

(菅野温泉)

下諏訪町では温泉公衆浴場がいくつかありますが、その中のひとつ菅野温泉を見学しました。入口を入ると番台があり銭湯といった雰囲気です。また浴場は広々としており、真ん中に丸いタイル張りの浴槽がレトロな感じですが、こんなところに！？といったトンネル状の路地にある菅野温泉は懐かしけれど新鮮な感覚が味わえる温泉でした。



トンネル状の路地にあります



男湯です

・諏訪市

(くらすわ・昼食)

養命酒製造株式会社がプロデュースするレストランやショップイベントホールがある複合施設です。1階はショップ、ベーカリーがあり信州産のジャムやハチミツ、お菓子など、自然や健康などにこだわった様々な商品が販売されています。お土産にも最適な気になる商品満載です。2階はレストランで、諏訪湖を望みながらお食事を楽しめます。(一部諏訪湖が見えない席もあります)今回はランチをいただきました。健康的に育てられたオリジナルの豚「信州十四豚」を使ったメニューをいただきましたが臭みがなくあっさりとした味わいです。また厳選された野菜を使ったサラダバーもあり、地元の方おすすめの胡麻ドレッシングをかけて食べると更においしくなりました。内容もボリュームも大満足です。諏訪湖畔近く上諏訪駅からも徒歩10分にあります。



信州十四豚ランチ



サラダ・ドリンクバー



3階展望デッキより諏訪湖を望む

(なとりさんちのたまごや工房)

卵を使ったお菓子などが購入でき、オムライスやお菓子などはレストランでいただけます。今回はレストランで注文してからクリームを詰める人気のシュークリームいただきました。クリームたっぷりのシュークリームは甘さ控えめ、昼食後の満腹状態でもぱくっと食べれる美味しさです。店舗では新鮮なたまごや、カステラ、プリンなど食べたくなるお菓子が盛りだくさんあり、お土産選びも楽しくなります。



店舗内



シュークリーム



お土産に・マドレーヌと玉子かけ醤油

(上社・本宮)

御神体は下社が御神木ですが、上社は守屋山と言う神体山になります。境内は広く、神楽殿や雷電像、土俵、布橋、弊拝殿があり、弊拝殿は現在保存修復工事中でした。布橋は長い渡り廊下の様な感じでしたが、とても厳かな雰囲気漂います。



(下諏訪町街歩きにて・番外編フォトショット)



甲州街道・中山道合流の碑



お湯が流れています



お土産に・福田屋のあべ川餅

下諏訪町では中山道や諏訪大社の歴史に触れ、また時計やオルゴールなどの諏訪地域の精密技術にも触れることができ、他にはないこの地域ならではの街歩きを楽しむことができました。街歩きの途中に出会った昭和レトロな雰囲気はとても新鮮に感じ、また温泉もこんなにも良いお湯だったのかと改めて体感でき、驚きと発見に満ちた旅となりました。これからの季節、諏訪湖では夏の花火など楽しいイベントが行われ、また2年後には御柱祭りも控えております。これから諏訪地域を訪れる皆様の旅の参考にしていただければと思います。ぜひ長野県大阪観光情報センターもご活用下さいませ。